

「リバイバル×新型車」で 新たなトレンドを!

どこか懐かしさも感じさせるアップデートに注目



流麗で広がりのあるスポークにエッジを効かせて引き締まったスポーツフォルムを完成させたKF#。ラウンドフェイスは優雅で、3ピースゆえのディープリムも迫力満点。



最新の現代車に合わせたスペック&インチ設定へと一新されたKF#は、クラシック路線よりもむしろ新型車とのマッチング性に長ける。懐かしさの中に新しさを感じられるフォルムが魅力。

SIZE	H-P.C.D	PRICE
18×7.0J~14.0J	5-114.3、5-100	8万6900円~10万5600円
19×7.5J~15.0J	5-114.3、5-100	10万5050円~13万3100円
20×7.5J~15.0J	5-114.3	11万7150円~14万5200円
21×7.5J~14.0J	5-114.3	13万4750円~15万9500円

■カラー:ライトグレイッシュシルバー、ブリリアントシルバーブラック

■鍛造3ピース

※特殊PCD(5-120など)の設定もあり

もちろん40アルヴェルにも!



クラウンスポーツだけでなくもちろん最新の40アルファード&ヴェルファイアに合わせても真価を発揮。18~21インチとサイズレンジが広いのも特徴。

WORK VS-KF#

ブイエス・ケーエフ シャープ

☎06-6746-2859

<https://www.work-wheels.co.jp>

KFのデザインを踏襲しつつ、デコルテのような優雅なデザインラインを加えたKF#は力強くシャープで、それでいてエレガンスも薫る。スポーティな中にクラウンらしい風格も備えたクラウンスポーツとの相性はバツグンだ。



2017年に絶大な人気を誇りながらもシートの最前線から退いたVSの名作、KF。そのKFの洗練された造形を継承しつつ、スペックやインチ設定を一新し、最新の設計&解析技術を駆使してアップデートされたリバイバルモデルが、VS KF#である。となるといつい今が旬なネオクラシック系や旧車然とした仕様に合わせたくなるのもよく分かる。けれどもこのKF#、造形こそ往年の懐かしさを内包する仕上がりだが、その中身は新しい時代のスタンダードとなるべく大きな進化を遂げているのが最大の特徴。つまりクラシックに振るのではなく、現代の最新車両たちとマッチングさせた際にこそ真

価を発揮するのだ。例えばクラウンスポーツはどうか。21インチの雄大なそのディスクと、3ピースゆえの高級感やディープリムの圧倒的な存在感は、クラウンの車格との相性がピッタリ。シャープでありながら優雅さをたたえたデコルテのようなデザインラインも、多面的で流麗なクラウンのボディと連動するためエレガントだ。往年の名作のリバイバルと、劇的に進化を遂げた王者の最新型車という組み合わせの妙も味わいを深めるひとつの重要な要素。VS KF#を堪能したいなら、あえて新型車とのマッチアップを狙ってみるという手法こそ、ライバルとの差別化の決定打だ。





5本のワイドスポークで演出する 間違いのない正統派スタイル



マイスター・エスワン 1ピースSUV

MEISTER S1 1PIECE SUV

ワーク 06-6746-2859
<https://www.work-wheels.co.jp>

アッシュドチタン

マットブラック

太めの5本スポークに迫力たっぷりの段付きディープリムという、ひと目でマイスターS1の直系であることが分かるフォルムは優越感が満点。カラーは2色で、王道のマットブラックは今が旬な引き締まった精悍オフロードスタイルを追求するのに最適。アッシュドチタンは3ピースのチタンゴールドを彷彿とさせる色味で、レーシング度が満点。

SIZE	INSET	HOLE	P.C.D	PRICE
16x5.5J	+20,+0	5	139.7	4万6200円
16x6.0J	-5	5	139.7	4万7300円

■カラー: マットブラック、アッシュドチタン
■製造1ピース



リムフランジには過酷なオフロード走行に耐えられるリップ構造を新採用。さり気なく刻まれたブランドロゴが優越。



高い剛性を確保しつつ、機能性や軽量性にもこだわった設計となるのが特徴。ジムニー用でもコンケイブ、リムともに激深なのも魅力。

マ イスター。クルマ好きであれば知っていても当然な、レースから生まれたレジェンド級のストリートスポーツホイールブランドだ。そんなマイスターが初めて手掛けたSUV&4×4向けモデルが登場した。マイスターS1・1ピースSUV。つまりこれ、憧れの存在であった3ピースのマイスターS1の直系モデルを、ジムニーにも履かせられる大チャンス。スポーティ路線を狙うのなら、絶対にハズすわけにはいかない選択肢である。

意匠は3ピースであるS1のスポーク断面や広がり感を忠実に再現し、ひと目でS1の直系であることが分かるものに。シンボルであるディープリムも、3ピース級の深さを1ピース構造でもしっかりと受け継いでいる。それでいてリムフランジにはオフロード走行に耐え得るリップ形状を採用したり、スポークサイドの厚みも増すなど、オフロードには必須な高い剛性も確保。裏面では計算された肉抜きも実施、軽さも確保している。

ジムニーに用意されているのは16インチサイズで、ジムニーとそのオーバーフエンダーサイズ、さらにシエラ用までラインアップされるからフィット感も極上。マイスターS1史上最大のコンケイブデザインだからインパクトも文句なしだ。

